

鑑賞班、在勤所位置一覽表

名	位
鑑賞班本部 東京鑑賞班	麹町區内幸町一ノ一 (東京區内幸町一ノ一) (東京區内幸町一ノ一) (東京區内幸町一ノ一)
立川在勤所	東京都立川市
立川在勤所 大和田出張所	東京都北多摩郡大和田町
太田在勤所	群馬縣新田郡太田町
太田在勤所 前橋出張所	群馬縣前橋市天川原町
武蔵在勤所	東京都北多摩郡武蔵野町
宇都宮在勤所	宇都宮市西原六八〇
平塚在勤所	神奈川県平塚市橋入天沼
横濱在勤所	横濱市中區山下町
日光在勤所	栃木縣上都賀郡日光町清瀬
新潟在勤所	新潟縣平町通一〇七八

向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向
京都在勤所 大久保出張所	岡山在勤所	四国在勤所	淀川在勤所	明石在勤所	京都在勤所	尼崎在勤所	安来在勤所	徳島在勤所	神戸在勤所	皇軍航空本部大阪監官班	札幌在勤所	仙臺在勤所	新潟在勤所 柏崎出張所		
京都府久世郡大久保村	岡山市下石井一九八	高松市松島町六七八	大阪府三島郡赤松村一肆七〇〇	明石市和坂	京都市下京區烏丸邊	尼崎市	島根縣能代郡安来町	大阪府此花區高島町	神戸市葺合區磯ノ濱町一丁目	大阪府東區法善寺町一	札幌市南一條西一八ノ二九一ノ四五	仙臺市大聖寺後門邊三	新潟縣柏崎市		

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	陸軍航運本部名古屋監理班
榮名在勤所	津在勤所	津在勤所	静岡在勤所	濱松在勤所	豊橋在勤所	刈谷在勤所	笠寺在勤所	中川在勤所	三宮在勤所	志賀在勤所	矢田在勤所	榮名在勤所	名古屋第四區橋外通町六ノ一ノ二
榮名市東方町三三四五	三重縣津市下郡田七二四	静岡縣沼津市字本高津	静岡市小島	静岡縣濱松市	愛知縣豊田郡小坂井町伊那	愛知縣田原郡津島町大字下市場	名古屋港區笠寺町字立場五七	名古屋市中川區八高町一ノ三三	名古屋港區三宮町一〇	名古屋市四區光音寺町八五一	名古屋市東區矢田町	名古屋市港區大江町	

向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	向	
熊本在勤所	太刀洗在勤所	八幡在勤所	小倉在勤所	中津在勤所	長府在勤所	廣島在勤所	福商監督班	福開在勤所	龜山在勤所	石川在勤所	長野在勤所	各務原在勤所	蘇原在勤所
熊本市大丘町九品寺北原	福岡縣筑前郡三輪村	八幡市夜光	小倉市三秋野	中津市水添町	下流市長府町	廣島縣安藝郡府中町	福岡市大名町二二三	福岡縣足羽郡鹿村	龜山市石笠町二〇	笠澤市下美町七一(笠澤市夜所分至内)	長野縣松本市上土町	岐阜縣瑞穂郡蘇原町三柳野	岐阜縣瑞穂郡蘇原町三柳野



同	同	同	同	同	同	同	同
屏東監督官在勤所	臺灣屏東市屏東航空廠内	臺草航空本部奉天在管班	奉天滿洲航空航空廠内	臺草航空本部東京航空監督班	東京府遠路區清遠町一一八	平塚在勤所	平塚市南町五
		大邱在勤所	大邱府村上町二八	三陸在勤所	大平田市白牟田町	無崎在勤所	八幡市藤田
		感興在勤所	感興府昭和町一ノ九九	都城在勤所	宮崎縣都城市		

陸軍航空本部駐紮下部隊出張所位置一覽表

名	稱	位	置
陸軍航空本部	太田出張所	群馬縣新田郡	太田町
同	萩窪出張所	東京都杉並區	宿町
同	大森出張所	東京都大森區	大森
同	北立山出張所	東京都立川市	
同	砂川出張所	東京都北多摩郡	大和村
同	調布出張所	東京都北多摩郡	調布町
同	日光出張所	栃木縣上都賀郡	日光町字滝瀬
同	濱松出張所	静岡県濱松市	中澤町
同	安來出張所	島根縣能美郡	安來町
同	築地出張所	名古屋市中港區	大汀町
同	龍宮出張所	名古屋市中港區	龍宮町

同	大曾根出張所	名古屋市東區大幸町
同	各務原出張所	岐阜縣稻葉郡蘇原村
同	大阪出張所	大阪市此花區島屋町
同	神戸出張所	神戸市灘區白出町
同	能石出張所	兵庫縣能石郡本崎村
同	下關出張所	下關市大字豊海村字古都ノ濱
同	札幌出張所	北海道札幌市
同	盛岡出張所	岩手縣盛岡市
同	奉天出張所	瀋陽縣奉天市大東區東塔街
同	平塚出張所	神奈川縣平塚市馬入字天沼
同	箕寺出張所	名古屋市南區箕寺町立脇
同	日立出張所	茨城縣日立市助川
同	川越出張所	埼玉縣川越市脇田字前原
同	和田山出張所	兵庫縣神戸市林田區和田山通

同	陸軍航空本部 江出張所	東京都北多摩郡羽江村
同	京都出張所	京都市中京區西京桑原町
同	堺口出張所	津奈川縣川崎市久太饗齋町
同	上邊倉出張所	東京都北多摩郡三原町上邊倉
同	三田出張所	東京都芝區三田四圓町
同	柳町出張所	神奈川縣川崎市柳町
同	西之浦出張所	東京都芝區西芝浦
同	龜戸出張所	東京都向島區吾嬬町東
同	三浦出張所	福岡縣大牟田市淺牟田町
同	柏崎出張所	新潟縣柏崎市大字枇杷島
同	黒崎出張所	福岡縣八幡市藤田五段新開
第二陸軍航空	高田出張所	岐阜縣高山市千鳥町
第三陸軍航空	技術研究所 阿字ヶ池出張所	茨城縣那珂郡前漕村
同	三方原出張所	静岡縣濱名郡三方原

第五陸軍航空技術研究所	東京都初穂區志村前堤町
陸軍航空審査部本部出張所	茨城縣那珂郡前波村
立川陸軍航空廠 調布出張所	東京都北多摩郡調布町
宇都宮陸軍航空廠宇都宮南出張所	栃木縣河内郡積川村
宇都宮陸軍航空廠太田出張所	群馬縣山形郡林泊村
各務原陸軍航空廠知多出張所	愛知縣知多郡上野町
大阪陸軍航空廠 明石出張所	明石市
同 京都出張所	京都府久世郡大久保村
同 彦名出張所	兵庫縣川邊郡川面村
同 恩加島出張所	大阪市
東京陸軍航空補給廠横濱出張所	横濱市鶴見區安善町
同 新潟出張所	新潟市沼津町
同 三保出張所	静岡縣清水市三保
同 熊川出張所	東京都西多摩郡福生町

同	八戸出張所	青森縣三戸郡下苗代村
同	宇都宮出張所	栃木縣芳賀郡溝原村
同	寄居出張所	埼玉縣大里郡鉢形村
大阪陸軍航空補給廠武蔵出張所		愛知縣武多郡武蔵町
同	濱松出張所	靜岡縣濱名郡良馬村
同	各務原出張所	岐阜縣稻葉郡藤原村
同	松島出張所	大阪府此花區藤島
同	神戸出張所	神戸市港區新港町
同	宇呂出張所	岐阜市宇呂町
同	紀伊由良出張所	和歌山縣日高郡白高村
同	岩城出張所	愛媛縣越智郡岩城村
同	因島出張所	廣島縣御所郡重井村
同	糸崎出張所	廣島縣三原市
同	野田出張所	兵庫縣神戸市林田區浪松町

同	大三島出張所	愛媛県越智郡盛口村
同	今治出張所	愛媛県越智郡波方村
同	中浜出張所	愛媛県新居郡中浜村
同	横島出張所	愛媛県新居郡横島村
同	湊町出張所	兵庫県三田郡松帆村
同	笠島出張所	和歌山県海草郡柳村
同	神野出張所	兵庫縣加古郡神野村
同	姫路出張所	兵庫縣神崎郡雁崎町
同	福岡支庁門司出張所	門司市
同	彦兒島出張所	彦兒島市
同	長崎出張所	長崎市土衣首町
同	田布施出張所	山口県熊手郡田布施町
同	岩国出張所	山口県玖波郡岩国町
同	菊田出張所	福岡県京都郡菊田町

同	西戸崎出張所	福岡縣博多郡志賀村
同	三角出張所	熊本縣天草郡難知村
同	太刀洗出張所	福岡縣三井郡大刀洗村
同	都城出張所	宮崎縣都城市
同	福岡出張所	福岡縣宗像郡西郷村
同	會根出張所	福岡縣企救郡會根村
同	厚東出張所	山口縣厚狹郡厚東村
同	京城寺殿釜山出張所	朝鮮慶尙南道釜山府
同	大邱出張所	朝鮮慶尙北道大邱府
同	平壤出張所	朝鮮平安南道大同郡大同江面
同	碧城出張所	朝鮮咸鏡北道會寧郡碧城面
滿洲陸軍航空隊	羅針出張所	朝鮮咸鏡北道羅針府
同	大連出張所	朝鮮大連市



陸軍氣象部出張所陸軍氣象部

所屬ノ観測所  
出張所ノ名  
位置ニ覽表

名	種	位	置
陸軍氣象部	立川出張所	東京都立川市	
	鉾田出張所	茨城縣鹿嶋郡鉾田	
	宣陽出張所	朝鮮咸鏡南道定平郡宣德	
同	大坂出張所	大阪府南河内郡志紀村三削	
同	下柳出張所	山口縣下津市小月町西郡百二部除氣付	
陸軍氣象部	陸軍支隊	岐阜縣岩手郡蘇原村	
同	廣谷観測所	靜岡縣濱名郡久呂村廣谷原	
同	伊良湖観測所	愛知縣渥美郡福江町小中山	
同	岐阜観測所	岐阜縣岩手郡蘇原村	
同	富山観測所	富山縣富山市	
同	野野観測所	三重縣度會郡北濱村	

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
知鹽觀測所	新田原觀測所	菊池觀測所	大刀洗觀測所	新田原支部	宣德出張所	大坂出張所	鮮山觀測所	宮室觀測所	咸興觀測所	平壤觀測所	大邱觀測所	加古川觀測所	八日市觀測所
鹿兒島縣川邊郡山邊町郡打出口	宮崎縣兒湯郡新田村	熊本縣菊池郡泗水村	福岡縣朝倉郡三輪村	宮崎縣兒湯郡新田村	朝鮮咸興府南道定平府宣德	大坂府中河内郡大正村	朝鮮全羅北道鄕山府外	朝鮮咸興府北道會寧郡壽津面西村洞	朝鮮咸興府南道咸州郡薄海面興成里	朝鮮平安南道平壤府柳津村里	朝鮮咸興府北道靈城郡東村面立石洞	兵庫縣加古郡岸上村	滋賀縣神崎郡御園村

同	伊江島出張所	沖繩縣國頭郡伊江島
同	西筑流出張所	茨城縣西筑波郡作楽村
同	蘆屋出張所	福岡縣宗賀郡蘆屋町三里松原
同	下關出張所	山口縣下関市小月町西郡第百二部家氣付
同	花蓮港観測所	臺灣花蓮港市南榮行管内
同	佳冬観測所	臺灣高屏州潮州郡枋寮庄佳冬
同	屏東観測所	臺灣屏東市埤町
同	嘉義観測所	臺灣嘉義郡水上庄巷口
同	臺中観測所	臺灣臺中州大屯郡北屯庄漢平
同	桃園観測所	臺灣新竹州桃園郡桃園街桃園
同	右垣観測所	沖繩縣八重山郡石垣町
同	宮古島観測所	沖繩縣宮古郡平良町西里
同	徳之島観測所	鹿児島縣大島郡天妙村淺間
同	沖繩観測所	沖繩縣中頭郡讀谷山村北嶺行管内

海軍氣象部 濟州島出張所

朝鮮全羅南道 濟州島

2279

26.

八四五(キ八四用一八〇馬力)  
全工数  
三、〇〇〇時間 (組立調整、検査を含む)  
一、八〇〇時間

八四五(キ八四用一八〇馬力)  
キ七四キ八三  
作業量検討 参考資料

昭和十九年十一月二十七日  
陸軍兵器行政本部

機械工作  
工作機械

月産二基當り  
内訳 旋盤 約五〇%  
フライス 二一%

研磨 一七%  
ホリ盤 一三%

金額

一基當り約四万六千円(除磁石発電機、卓火栓、電動機)

製作時 一〇万四乃至一八万円  
概ネ八四五ニ准ルモ機械工作二四〇〇一八〇〇時間ナリ

2. ハニ一(三五〇馬力)  
3. キ七四(重爆)

月産一基當り

生産面積 六〇〇坪  
生産工員 三二四名

工作機械内訳概要  
産業機械 六台  
旋盤 四〇%  
フライス 三〇%  
その他 残

4. キ八三(鋭削機)

月産百當り

生産面積 一五〇坪  
生産工員 七二名  
工作機械 六台  
産業機械 二台

金額

未定ナルモ最新鋭削機二機當り十五一十六万円ナリ

2280



昭和十九年十二月 要望事項（航空機部品）  
作業課長會合時

昭和十九年十二月五日  
陸軍兵器廠本部

航空機部品受託作業ノ緩急順位或ニ促進事項ハ軍需省航空兵器總局ト連繫シ本部ヨリ指示スル如ク考慮シアルニ付本順位ニ基キ更ニ委託箇所於ニ雷需處理部ト密ニ連繫ノ上作業ノ必遂ヲ期セフレ度

2. 本部ヨリ促進又ハ受託檢討ヲ指示シタルモノハ本部ニ於テ處置スベキ事項及他ノ整備トノ關聯等ニ就キ具體的ニ積極的ニ連繫セフレ度

3. 委託箇所ノ情況ニ依リテハナシ得ル限りノ輸送ニツキ援助ヲセフレ度  
4. 昭和十八年度單價ハ概々ノ事情ニ依ルモ一般ニ航空標準原價ヨリ高キ懸ナルト付昭和十九年度ハコノ點留意セラレ度

5. 委託箇所生産狀況一覽表中X印ヲ附セルモノハ特ニ促進方配慮相成度（裏面参照）  
6. 受領セル資材ニ對シテハ放置遲滞ヲ許サス速カニ生産化セフレ度材料送付不調等ナル委託箇所ハ概シテ資材的ニ追迫セル會社ナルニ留意セフレ度

昭和十九年度航空機部品委託箇所別生産状況一覽表

19. 12. 26  
兵器行政本部

委託箇所 廠別区分	相造		名造		大造		小造		仁造	
	生産額	生産率	生産額	生産率	生産額	生産率	生産額	生産率	生産額	生産率
三菱名航	763 <sup>4月</sup>	20%	2567 <sup>4月</sup>	40%	8750 <sup>4月</sup>	35%	2198 <sup>4月</sup>	55%		
川崎岐阜			935	64	8880	44	4942	60		
立川機務	874	88			411	72				
中島大田	257	16			451	11				
航空工廠	44	5	39	60	183	16	(大造+小造)			
岡本工業			407	62	985	28				
住友金属					806	38				
三菱名電	482	20	940	65	3133	44				
立川工作		0			185	4				
国際航空	463	51	1807	60	124	35				
東京計器	8	12			294	14				
櫻田					153	32				
萱場	87	77			1468	38				
宮田	1345	26			660	41				
川崎明石					237	32	8019	38		
古河電氣					81	66				
東洋			0	0	522	28				
日立航空	1508	64			227	75				
日本楽器					375	36				
大阪金属					325	9				
國産電氣	6	60			110	23				
中島武藏	1088	50								
日本精工	158	17								
中島田無	131	39	中島田無 2	100						
中島宇都宮	19	13					太刀洗 未報告	31	平塚航空 0	0
日本特殊鋼	251	88							三井飛行 0.05	70
日産自動車	41	11								
日立相模	20	10								
日立高森	13	53								
大同製鋼			407	42						
満鉄									30	17
總計	7558		7104		28370		15159		30	

備考 1. 本調査は11月末現在に生産金額、概算額、生産率、生産量、受託總数ヲ以テ添入。  
 2. 大造は、外及工檢約300万円生産アリ。  
 3. 生産率依りモ、主要区別。○資材受領不同滑 △今后生産上昇見込 ×特=促進要スルモノ  
 ◎連繫不良、大造=一部委託取消トアリモ、整理報告未済、為生産率低キモノアリ。

2282

28

昭和二十年年度修備計畫案(第一次)ニ對スル意見ニ對スル指示

昭和十九年十二月二十八日  
陸軍兵器行廠本部

2283

ノ細部ハ昭和二十年年度修備計畫案(第一次)訂正表ニヨリ指示セラル

2. 作業維持ヲ主トシ又ハ修備方針ノ線ニ沿ハサル能力培養上ノ修備増加意見ハ深察セサルヲ以テ

能力ノ重要事項ヲ活潑ニ行ハレ度

3. 能力不十分トノ理由ニヨル修備減少ノ意見ハ特ニ已ムヲ得スト認ムルモノ以外ハ深察セサルヲ

以テ本部長訓示ノ主旨ニ沿ヒ極力其ノ生産補給ニ努力セラレ度

4. 意見全般ヲ通シ勘モスレハ本計畫ニヨリ正面展開ヲ行ハル、ニアラスヤトノ慎アルヲ以テ特ニ戒

慎善處セラレ度

5. 情勢ノ變化ニ伴フ設備ノ取換ニ當リテハ特ニ果敢ナル「達ハラヘ」式ノ修繕ヲ強行シ其ノ疎忽化

ヲ期セラレ度

6. 履行生産停止上訂正數以上ノ過生産ニモ亦留意セラレ度

4



秘

作業課長會同時ニ於ケル造兵廠連絡事項

昭一六二二七  
造 技 課

一 技術刷新ニ就テ

第二期生産技術刷新ノ成果次ノ如シ

第一 綜 合 判 決

第二期ニ於ケル生産技術刷新ノ成果ハ第一期ニ比シ何レモ向上ヲ示シ若干ノモノヲ除キ概ネ初期ノ目標ニ達セリ 之ヲ全般のニ綜合觀察セハ造兵廠關係ニ於テ十八年三月ニ比シ第一期、第二期ヲ通シ生産工人當リノ生産量ニ於テハ概ネ一三〇一八〇特別ノモノニ於テハ約三倍ノ増加ヲ示シ資材ニ於テハ鋼材類ハ兵器ノ種類ニ依リテハ七〇一五〇、燃料、電力、油ニ於テハ約三五〇ヲ節約シ之ニ依リ工員ノ召集及自然減耗等ニ依リ瀕竭セル勞務竝ニ配當漸減セル主要資材、副資材ヲ補足シ以テ概ネ所期ノ生産ヲ遂行シ得タルモノト認ム

特ニ本期間ニ於テハ決戦兵器ノ新規生産加入頻次ニ亘ル生産ノ轉換等ニ不拘本成果ヲ擧ケ得タルハ各造兵廠眞ニ學廠一体トナリテ技術刷新ニ邁進セル結果ニ依ルモノト認ム 而シテ本期ノ成果ヨリ見ルニ重點生産技術ヲ刷新セル兵器中ニハ歩留及合格率ノ向上或ハ作業時間又ハ作業人員、油、燃料、電力ノ節減ニ於テ各々特性ニ應ジ概ネ向上ノ限度ニ達セルモノト認メラルモノ多キモ第三期ニアリテハ更ニ作業人員、作業時間ノ節減及合格率ノ向上等ニ關シテ改善ヲ要スルモノト認ム

第二 各造兵廠生産技術刷新狀況

別冊一覽表ノ通

29.

29

2284

ニ研究計畫ニ就テ

昭和二十年度陸軍兵器行政本部研究計畫第二部ハ目下研究中ナルモ左ノ如キ方針ノ下ニ實施スル豫定ナリ

方針

昭和二十年度ニ於ケル陸軍造兵廠及陸軍兵器補給廠ニ於テ實施スル研究ハ戰局ニ即應シテ兵器生産及補給ニ萬遺算ナキヲ期スル爲現有ノ人的及物的要素ヲ以テ急速ニ最高能率ヲ發揮スルヲ主眼トシ特ニ次ノ項目ニ重點ヲ指尚ス

1. 決戦兵器ノ製造方式
2. 型工檢ノ迅速生産方式
3. 共通作業方式
4. 多種少量生産方式
5. 資源豊富ナル新爆薬
6. 檢送及運搬能率



作業事務簡略化、決戦化ニ對スル意見並ニ回答

一九二二六  
兵 隊 本

造兵廠 提出 意見

本 部 回 答

一 資材制當證明書ノ發行權ヲ造兵廠ニ委任ノ件

(東一)

一 中央ニ於テ紛争ヲ要スル現在ノ配給機構ニ

於テハ廠長ニ發行權ヲ委任スルコトハ不適

當ナリ

二 勸勤ノ假配當ラ年度開始前ニセラレ度件

(東一)

二 不可能ナリ二十年度ニ於テハ新規取得ヲ餘

リ期待スルコトナク手持費用ニ依リ準備ヲ

第一ニ考ヘラレ度

三 理由承り度

四 努力カス

五 既ニ調査會取回等ヲ減ジアル状況ニシテ登

会現況地場上停止ハ不可能ナリ

六 材料製造品製造責任者ニテ並支ヘナシ、一五

二一ニ於テ丁第一四九號發照(市井加工ニ

依リ副材料等各種ノ面檢ヲ負ルコトニ依リ

或得容易トナルモノト考フルニ製造責任者

ノ方ヲ可トスル理由不照)

三 管理工場廢止ノ件 (東一)

四 製造命令ノ早期發令ノ件 (東一)

五 代價收入見込額調書廢止ノ件 (東一)

六 資材制當ラ製造品責任者ニテ實施ノ件 (東一)

七 長野、富田地方所在工場ノ廢止ヲ北陸出張所

ニ發令スル件

ラ海軍省山監警班ニテ實施ノ件 (東一)

八金算計算ヲ終ラ以テ罷位トスル件 (東一)

九代價仕書引渡通知書ヲ廢止シ生産停業ヲ以

テ處理ノ件並ニ不可行ノ際ハ會計課ニ於テ發

行ノ件 (大)

一〇前項不可行ノ場合ニ於テモ補給用部品ノ代價

二番手續ハ會計課ニテ處理ノ件 (大)

一一製造命令以外ノ在支品ノ代價ヲ補償決定トシ

作業課長ニ一任ノ件 (大)

一二消費雜費調査一覽表ヲ上ノ下期ニ提出ノ件

(大)

一三作戰ノ推移、空襲等ニ依ルテ會計課ノ更改等

ハ地域擔任部隊 (出張所、監督班) へ通知ノ

件 (北出)

一四戰爭間年度決算中止ノ件 (名)

一五製造命令ノ早期發令並ニ代價ノ早期決定ノ件

(小)

八體力勞カス

九 廠長部協働ノ上ニ於テ回答ス

一〇

一一、主旨ニ關テ如ク研究ス

一二、年出ノ過リ變更スルコトセリ

一三、意見ノ如ク努力シ歩兵隊ニ對シテ指導

ス

一四、作業會計ヲ實施シアル以上ハ年度決算ヲ

中止スルコトハ不可能ナリ

一五、體力勞カス

一六生産旬報品目再考計並ニ略號決定ノ件(小)

一七原價計算ニ用フル部門ノ廢止ノ件(小)

一八工金支拂事務ハ各課所毎ニ一ケ年ヲ通シ支拂  
番號一本ニ依リ實施ノ件(小)

一九次ノ作業事務ノ解決ノ件(直)

二〇監警課ノ検査ノ規格業務ヲ作業課ニ移  
二會計課ノ倉庫業務(除却共)ヲ作業課ニ移  
ス

二一檢査ヲ進兵課擔任トナス件(直)

二二年度契約ヲ年度約續契約トナス件(直)

二三遠隔造兵隊ニ資材拂下ノ特例認可ノ件(直)

二四製造命令起工命令ヲ廢シ整備計畫書ヲ以テ實  
施ノ件(直)

二五檢査院ノ檢査休止ノ件(直)

一六目下檢討中至急決定ノ上通牒ス

一七部門ノ全面的廢止ニ關シテハ不同意其ノ  
漸進的集約ニ依リ目的ヲ達セラレ度

一八本改正案ニ依ル作業並ニ修理業務ノ動キ  
ヲ詳細承知シタル上研究ス

一九目下ノ處改正ノ意存ナシ

二〇當分ノ現分製ノ通トシ更改ノ意圖ナシ

二一研究スベキモ差當リハ計算外ノ運用ニ依  
ラレ度

二二特例トハ如何ナルコトナリヤ承リ度

二三現行ノ潤トス  
作シ命令形式ノ簡易化等ニ關テハ今後研  
究ス

二四承リ置ク



作業事務簡素化ノ事項（意見卜別個ニ検討決定セルモノ）

昭和十五年六月二十六日  
陸軍省陸軍行務本部



現行規定又ハ却ニ實施シアル事項	簡素化セラル點	理由
作業事務取扱規定第四章第四十二條 二條仕事申付傳票ハ通常一給助内ニ成上スル仕事ヲ目途トシテ調製ス	通常一ヶ月内ニ成上スル仕事ヲ目途トシテ調製ス	現在工令ノ支拂八月一回ニシテ事務簡素化ニ甲紙節約ノ旨由ヨリシテモ改正ヲ適當ト認ム 尙之ニ附帶スル作業事務ノ簡捷モ亦大ナリト認ム
昭和五年六月十六日附陸造丁第一〇八二號ノ左産額對材料工金雜費ノ百分比表	廢止ス	牛乳品現況表及雜費調査表等ニ依リ調査可能ナルモノト見考トフルルニ依ル
作業成績表 （大正十五年 月 日作務第 號）	廢止ス	作業經營上大ナル參考トナフザルニ依ル
專賣特殊雜費調査表 （第一四七下陸造秘第三二二一（一）號）	一九八一八兵部造密第十一五一號ニヨリ簡素化ノ上臨時特殊雜費トシ年二回提出ニ改ム	雜費調査表ト同一種類ナルニ依ル
兵器價格決定ニ關シ種算單票ヲ奉定ノ上返戻セブル、外別途ニ	別途ノ代價決定ノ通牒ヲ廢止ス	兵器價格決定ニ於テ種算單票ニ對スル處理ハ海軍軍醫ノ決定權ニ依リテ

<p>命令書 毎二代價決定ノ通牒ヲ受ク</p>		<p>シ得ルヲ以テ現在ノ如ク各命令書毎二代價決定ノ通牒ハ不與ナリ</p>
<p>刀身検査成績表</p>	<p>工場ノ検査成績表有ニ代用シ得ル如ク</p>	<p>成績表ニ記載トフレアル事案ハ不取ノモノ多キニ依ル</p>
<p>器具使用計畫表 (器具供給計畫書案第廿六條)</p>	<p>廢止</p>	<p>供給計畫表ヲ以テ參用スルニ依ル</p>
<p>器具修補修狀況報告 (固定資本修補規定第廿五條)</p>	<p>年三回ニ改ム</p>	
<p>造兵廠設備進捗狀況報告 (昭一八七五兵廠造密第廿九四三號)</p>		
<p>國産金屬切削機修用工作機械ノ供給統制規則ニ基ク報告 (昭一八三三兵廠造密第廿二六六號)</p>	<p>昭一六九八兵廠造密第五三〇九號ニ依リ廢止</p>	
<p>器具機械修理實施狀況報告 昭一六八八兵廠造密第廿六八五八號</p>		
<p>兵器製造一覽表 (兵器製造一覽表規定第廿六條)</p>	<p>年一回ニ改ム</p>	<p>各廠ノ希望ニ依ル</p>

<p>現行規定又ハ現在實施シタル事項</p>	<p>簡業化セラルル點</p>	<p>理 由</p>
<p>契約金額及前金拂等調書 (經監發第二七號)</p>	<p>別紙第一ヲ廢止ス</p>	
<p>生産額其ノ他通報 (昭三三(一)一、陸造秘第二六七號)</p>	<p>符號別生産額計文受高通報 ヲ廢シ市井利用額調査表ト 改メ別途通牒ス</p>	
<p>豫算決算事務取扱規定第四七條 原簿一覽表</p>	<p>年度最終ノモノノミノ添附 ヲ受年度中間ハ會計課ヨリ 同覽ニ變更</p>	<p>年度中間ハ同覽ニテ可ト認メタ ルニ依ル</p>
<p>物品價格受拂對照表 (物品事務取扱規定第一三六條)</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>
<p>航空機部品別製造豫定表ニ毎月 生産數ヲ記入報告シ本部ハ之ヲ 鎮載シタル後返戻ス</p>	<p>生産狀況報告ヲ二〇年度ヨ リ生産概況(機種別製造所 別月別進捗率)報告ニ改メ 本部ハ之ヲ再載シタル后返 戻シ反覆使用ス</p>	<p>受託部品ノ膨大化ニ伴ヒ集約權 派報告ニ依リ事務ヲ簡易化ナラ シム</p>
<p>他官衙へ資材保轉(有償)スル 場合兵政本ヨリ公文又ハ統一供</p>	<p>公文ニテ指示スル如クス</p>	<p>統一計畫表ニテハ他官衙ニ有償 保轉不能ナルニ依ル</p>



給計書表ノ二様ニテ指示セラル

2292



作務隊長菅内等ニ於ケル造兵廠徒田意見並ニ安坐  
事項ニ對スル回答

一九二二三月  
本



造兵廠徒田意見

本部同答

生産

二十年度航空協力ニ關スル指示ノ件 (大)

①制式決定促進ノ件

②火他部品際價向上ノ件 (大)

③船用機銃ノ二十年度大造増任ノ件 (大)

④相造増任主務部附屬品一部大造増任ノ件 (大)

⑤元機試作ニ關シ但書備影響調査ノ上實施セ

ラレ度件 (大)

研究中

綜合試験ハ未ダ完了セサルモ尙ホ十二月末ニ  
ハ一應圖面ノ決定シ見ル見込ナリ

定稼價適正化ノ見地ヨリ趣言ニ關フ如ク努力  
スルモ生産臨場打詰上ニハ無難察ナリ

度 度社價値ハ獨自ノ見地ヨリ自田ニ採作セフレ

力對ハ同意ナルヲ以テ兵ノ時機(部品統一決

作等ノ爲)等ニ關シ至急研究ス

實意ニ關フ如ク實施ス

必安ナル試作ハ飽迄實施シ要ス但試作ノ要ニ

ハ本部ニ於テ充分検討シ希望ニ關フ如ク度度

7. 機部及同部品ヲ添付シテ送附セラレ度ナリ  
(大)

8. 備給用部品整備計畫提示ノ件(小)

9. 備給用瑞物部品ノ統種別ニ區分該令ノ件  
(小)

10. 小銃製造命令ノ王位勳章入後挿入區分該令ノ件(小)

11. 拳銃用火具銃中一式諸火器整備ノ件(附)

12. 試裝七海偵察他内部照度ノ件(附)

13. 五十疋以下拳銃半透品令送ノ件(附)

14. 黄色染切屑使用ノ爲大型拳銃ノ製造命令送ノ件(附)

送附ノ如ク處置ス

機刀促進ス

研究ス

研究ス

機刀増産ニ努メラレ度

内部照度ニテハ不可ナリ中仕工程後ヲ必要トス

萬廠報百選送ノ爲追加方單而得ニ送給中同五十疋以下ハ銃往ノ處始ト安永ナキニ付半透品ハ機刀促進セラレ度

名符機等具體的ニ早出ノレ度

道 兵 隊 提 出 意 見

13 小型爆薬藥外二編三編スル表送命令送附ノ  
件(南)

14 二〇五格機操縦向操縦試作ニ關スル件(南)

17 戦車及装甲車用部品整備ノ件(南)

16 航空器材整備整備決定ニ關スル交付部請出  
送決定ノ件(南)

19 九四式山砲彈藥箱三〇組令送ノ件(南)

20 昭和十八年度及昭和十九年度整備兵給三  
スル米令送分送令ノ件(南)

21 航空用彈丸三十七粒機五〇万整備ノ件(南)

本 部 同 答

別送命令ス電報ニヨリ同答済

成ルヘク速カニ指示ス

昨年度ト同品目及責散送附ノモノヲ加味シ  
テ指示ス

航空兵器 砲局ニ照會中ニ付進テ指示ス

航空兵器 砲局ニ照會中ニ付進テ指示ス

本年度分ノ彈丸整備シ給付「ホ一五五」ニ  
決セラレ度

大盤盤備ノ件(仁)

二號乙無込修用小型固定式汎、電氣計器類

野庭ノ件(仁)

二號乙車輦車無込機保特ノ件(仁)

必計器類、小型固定式汎額部品取替機ノ件

(仁)

採得受部品証録ノ件(仁)

二十年度ヨリ受信機備品時内製作ノ件

(仁)

車輦車採得受部品証録一箱以上証書戻ノ件

(仁)

不決

極力軽減ニ請シ努力ス

極力保得スル類ク努力ス

極力軽減スル類ク努力シアルモ計器類ニ於テ

ハ實意ニ配ヒ難ク急務セラル

小型固定式汎ハ減不可能ナリ

附表第一ハ添附シ非ルニ付償額シ難シ極力促

進ラレ度

二〇年度盤備計畫ハ一五〇ナリ

三審付

ノ審議ノ中ノ重要ヲ審討スルニ當リ

(一)

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

(二)

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

又各該燃料ノ取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

取扱シ方ニ關シテ

11 木材ノ割當地域整理ノ件 (大)

12 二十年度電氣利用調査陸石燈瓦除給ノ件 (仁)

13 昭和十九年度部隊統制加工検査製造用原材料

供給ノ件 (南)

14 メタノール取得ニ關スル件 (南)

15 陸軍無線電機ニ關スル件 (南)

16 昭和十九年度皮革羊毛及纖維製品ノ供給ニ

關スル件 (南)

17 二十年度供給計畫表製製造額ノ件 (南)

二十年度ハ内地ヲ五區ニ區分シ各該區ノ  
需要量ヲ取極メ勿動計畫ヲ樹立スル如ク計畫

ヲラレアリ

公文昭示アリタルヲ以テ參照スル如ク處理中

十二月十日日丘分發第一〇六七二號ニテ

附齊

2 供給ヲ促進ス

軍地相互ノ協議ニテ取得スルハ甚キナキモ表

面ノ交渉ニヨル取得ハ困難ナリ協議ノ上取得

ナル數量ハ其ノ都府通商ヤフレ度

物動割當ヲ獲得スル如ク電報管ト折衝中ナル

モ朝鮮ニ於ケル取得見込ハ僅少ニ付滿洲ノ朝

當ヲ期待シアリ

陸軍本廠ノ契約事ハ受領次第現見等軍備兵廠

及貴廠ニ送附シアルモ本廠ノ契約ハ相當遅延

シアリ促進スヘシ

近ク指示ス

18 管内等不可燃資材運送ノ件 (仁)

19 管内三〇〇〇屯等配電ノ件 (仁)

20 十二指燃料棒貯蔵〇〇屯等配電ノ件 (仁)

21 管内及刀削鋼追加計量ノ生産要旨通告

事務附ノ件 (仁)

22 西七結機動輸送隊用自動車五〇屯ノ

生産要旨報告事務附ノ件 (仁)

23 日本高層建設工事ニ對スル生産要旨報告

事務附ノ件 (仁)

24 二十年度鋼材出度部等採規寸法ノモノ三

〇〇〇屯内地ヨリ取得ノ件 (仁)

25 鋼材取得ニ關シ管内取得配電ノ件 (仁)

26 管内玉機用鋼管三〇〇〇米取得ノ件 (仁)

27 北支道管内管内等鋼材運送保費ノ件 (仁)

承認スル後、寸法、數量、所要期等具體的ニ

承認ニ專断連絡セラルル程

三〇〇〇屯ハ始メテ承認ス 運送及從來ノ

事務三〇〇ヲ承リ度

電力努力ス

承認ス

承認ス

承認ス

機動輸送隊決定後具體的ニ承認ス

具體的資料ヲ提出セラルレ度之ニ付承認決定ス

電力費等ニ關フ如クス

仁等ヨリ願、責問共管内ニ於テ承認可能ノ申

出ニヨリ仁等ニ對シタルモ審議ノ處理不能ナ



27 實包用管、新編新保庫ノ件 (仁)

28 耐火煉瓦制管等ノ件 (仁)

29 耐火煉瓦、支那補油等一括取集ノ件 (仁)

30 新造期待就床木ノ件 (仁)

31 瀋陽府領内地供出ノ件 (仁)

32 可具機減價取集ノ件 (仁)

33 可工造工場、洋内移集ノ件 (仁)

34 二酸化タンクステン取集ノ件 (仁)

35 著色薬品取集取集ノ件 (仁)

ラバ大造ニ保導セラレ度

船ハ果實シ置カレ度貴司領ハ品類更サニヨリ

保導充ヌ決定ス

今後貴司ノ如クス

貴司通實施ナラレ度

承知ス

預力ニ援助致度ニ付具込的ニ連絡ナラレ度

尚供出可能品目、数量承知致度

敬承ス

調査計等ノ一考トシテ考査致度

調査ノ上處理ス

本部ニ於テ取集方設置スヘキモ取集相宜取集

ニ付貴司ニ於テモ之カ適用ニ努メフレ度

37. ホワイトアランダム一括取得ノ件 (七)

38. ゴム製品一括取得ノ件 (七)

39. 滿洲期待コースニ關シ歸京後(歸京ノ件) (七)

40. 十九年度本部調辦品契約状況ノ件 (七)

41. 鮮産物資需要要調査ノ件 (七)

42. 銅及銅合金等使用状況調査ノ件 (七)

43. 石油御生ゴム賣拂委任ノ件 (七)

三、監理

ノ陸海軍需協調統制強化ノ件 (東一)

2. 防衛召集ノ件 (相)

實意通算格付ラシ度

實意通算格付セラレ度

給付スベキニ付スニ〇〇申出必要ノ基礎

ニ承認要也

契約額ノモノハ三ノ年度契約額ヲ參照シ

テアルニ在産物資ニシテ

承認スル爲メニ協定ヲ行ハレ度

供給等油シアル賣拂物資ナルヲ以テ從來通

トシテ

要給付メテ油シアルヲ以テ賣拂ヲ委託セ

本方向ニ逐次向ヒツツアリ

新案ニシテニ付重要生産一數ホス處甚大ナ

ル事例アリ度

3. 技術者ノ召集特別解除ノ件 (相)

4. 勤勞要員ノ割當ヲ直接監督官ニ移管ノ件 (相)

5. 三菱川崎機器警備隊員配直管ノ件 (相)

6. 生産命令内容更新ノ件 (大)

7. 召集猶豫ノ件 (仁)

具體的ニ研究ス其ノ普及申出ラレ度

尙召集延期候補者ニ非ル者ノ特別解除ハ殆

ント不可能ナルヲ以テ事前ノ選定手續ヲ尙

密ナラシムル如ク指導セラレ度

趣旨ハ諒トスルモ差當リ實施困難ナリ

希望ニ副フ如ク努力ス

研究スルモ廠及本部ノ事務處理ヲ更ニ徹底

ニスル如ク致度

貴意ニ副フ如ク處置ス 在添筆人ノ確保人

員職承リ度

四設備

- 1. 倉庫建設並輕用ノ件 (東一)
- 2. 引込線用軌條入荷時期ノ件 (仁)
- 3. 信管設備計畫ノ件 (南)

4. 緊急燃費増進設備工事ノ件 (南)

五勞務

- 1. 功員學徒ノ兵働工場相互間機働配置ノ件 (東一)
- 2. 費用ノ件 (仁)
- (1) 日設計畫樹立ノ件

上申受領後檢討ス

小港擔任 本部ヨリモ督促ス

現有施設ノ活用ニヨリ充足セラレ度 尙眞ニ

幹路タル機働ニ就テハ考慮スルヲ以テ至急運

絡セラレ度

兵政造密六九一八號豫算一千萬圓ノ配當ニ關

シテハ計畫表備考四ニ記載ノ通陸軍省ヨリ令

達アリ次第起當ス 火藥分數ニ伴フ運搬費不

足額六〇萬圓ハ免用手續中今築造費一四〇萬

圓トアルモ本築造費四四〇萬圓中三九〇萬圓

ニテ所定設備完了ノ故ヲ以テ會第二一七號ニ

テ兵務費八五〇萬圓流用シアリ 今更不足ノ

理由成立セス從テ之カ補償ニ付考慮シ居ラス

機働配置ヲ爲シ得ル如ク進捗セラレアリ

奉 答 ト ナ レ 承 知

(2) 出頭證據等ノ件

(3) 身体検査ノ件

(4) 遺言ノ件

(5) 被服、履及地下足袋ノ件

3. 養成工員ノ供出ニ關スル件 (二)

(1) 養成工員内ニ供出ノ件

(2) 養成工ノ送養、移送、授受ノ件

(3) 送養施ノ件

(4) 被服ノ件

六一 般

1. 試作ヲ努メテ貴處納テラシムル件 (東一)

2. 研究所運賃ヲ一設研究費ヲ以テ實施ノ件 (東一)

3. 専務部門ニ關スル男子使用規正考案ノ件 (東一)

4. 第二研究所附職員選考ノ件 (大)

5. 緊急火砲現心修理ノ等軍機班編成ノ件 (大)

6. 現場修理ノ爲火砲部品ニ關シ作戦補給申請

書ノ件 (大)

差支ヘナシ

研究スヘシ

研究スヘシ

差支ヘナシ

3. (3) ニ付ジ

差支ヘナシ

差支ヘナシ

研究スヘシ 釜山出發日決定后ニテハ内地

送ノ取扱リ間ニ合ハサルニ付仁港ニ於テ群内、

内地ヲ通スル一貫移送ヲ實施セラレ度

差支ヘナシ

考案ス

差支リ不可能ナリ

考案ス

二部ニ於ケル貴狀調査ノ上回答ス

研究ス

研究ス

出來ルダケ調査ヲトル如クスヘシ

海上輸送力増強対策ノ件(大)

多貨車輸送ニ要スルロープ整備ノ件(大)

2 遊蕩古箱回収強化ノ件

10 昭和二十年度造兵廠防空防衛対策ノ件(南)

昭和十九年度作業費撥算増額申請ノ件(南)

12 暗号書作製ノ件(仁)

全般的ニ研究ヲ進メツ、アリ

物動ノ關係上ロープ完備セザルモノセラシク時

機ヲ促ヘ要望ス

内地各軍師團並各補給廠ニ對シ屢々通牒シア

ル處ナルモ尙書意ニ沿フ如ク努力スヘシ

分散ニ關シテハ本部ニ於テ勘察中ニツテ追ッ

テ決定後指示ス

既ニ經理部ヨリ増額方通牒済

陸軍全般トシテ關係方面ニテ研究シアリ右

研究ニ基キ何分ノ指示アルモノト思考シア

陸軍省合同二〇二二

陸軍

一 昭和二十年度兵器整備ニ就テ

昭和二十年度兵器整備ニ就テハ、重大ナル戦局ニ處スル為ニ先ニ特攻兵器

航空兵器、提号作戦ニ必要ナル地上兵器等ノ神速ナル生産確保ヲ期スル

而シテ本年及リ実績ニ鑑ミルニ之等緊急又ハ重要兵器ノ生産ハ各官ノ努力

ニ依リ概テ所期ノ如ク、度地セシヤリト雖モ、鉄葉菜、各種火具一節、原料類

等ニシテ尚所期ノ生産数ニ達シテアザサルモノアルヲ以テ、官民ヲ通シ、萬難ヲ排シ

所命生産ノ負達ヲ期スル

尚本年度ハ従来本部ニテ直置セル兵器ハ其ノ大部ヲ擧ケテ造兵廠ニ移

管セラルル事トモ成リ、移管業務ハ既ニ着々進捗中ナルモ、永年ニ亘ル業務

能取ノ変更。加フルニ其ノ内容ハ慶況複雑多岐ニシテ相階ナル業務ナルノミ  
ナラス。整齊タル移管。或否ハ直チニ其器整備ニ影響シ。國庫戦力ニ及ボス  
影響減ニ大ナル思ヒ。藩官ハ之カ監督指導ヲ適切ニ特ニ実行ノ推移ヲ  
確保ニ掌握シ。適時適切ナル處置ヲ講シ以テ其器整備ニ遺憾ナキヲ期  
スヘシ

ニ防衛ト生産ニ就テ

空襲等ノ最悪條件下ノ生産確保ニ関シテハ既ニ繰上生産ノ勵行工場分散  
民間工場利用能取ノ変更<sup>及</sup>各種防衛施設強化等ノ物的措置ヲ着々計畫  
実施セラレツツアルヲ以テ更ニ之カ促進ヲ圖ル外尙特ニ従業員一般ノ強固



陸軍

ナル取斗精神涵養ノ要ニハ 既ニ民間工場等ノ例ニ就テ見ルニ明カナル所  
ナルヲ以テ官民ヲ通シテ從業員全般ニ對シテ職功即戰場觀念ノ透徹ヲ中  
各級幹部ノ陣頭指揮ニ依リ嚴正鞏固ニ統御等精神の方面ノ訓練指  
導ニ遺憾ナク期スルニ

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

日本外史加録 P-4

2309